

平成26年度第3四半期決算

- ◇ 平成26年度第3四半期決算概要
- ◇ 営業施策の状況
- ◇ 有価証券運用・信用コストの状況
- ◇ 株主還元・通期業績予想

1. 平成26年度第3四半期決算概要

- ◇ 平成26年度第3四半期決算概要（1） 2
- ◇ 平成26年度第3四半期決算概要（2） 3
- ◇ グループ会社の状況 4

2. 営業施策の状況

- ◇ 貸出金・預金残高 5
- ◇ 預貸金粗利鞘・貸出金利回り 6
- ◇ 法人貸出金 7
- ◇ 住宅関連ローン 8
- ◇ 預り資産 9
- ◇ 無担保ローン 10

3. 有価証券・信用コストの状況

- ◇ 有価証券 11
- ◇ 信用コスト 12

4. 株主還元・通期業績予想

- ◇ 株主還元・資本政策 13
- ◇ 平成26年度通期業績予想 14

◇ 平成26年度第3四半期決算概要（1）

- ◆ 第3四半期(10-12月期)は、預り資産販売が好調。役務取引等利益の増加額が貸出金利息の減少額を上回る。
- ◆ トップライン(資金利益+役務取引等利益)、ボトムラインとも通期予想に対し順調に進捗。

単 体

	25年度		26年度		前年同期比		26年度		第3四半期 決算発表時 修正額
	4-12月期 ①	10-12月期 ②	4-12月期 ③	10-12月期 ④	4-12月期 ③-①	10-12月期 ④-②	通期予想* ⑤	進捗率 ③÷⑤	
業務粗利益	814	277	840	286	+25	+9	1,085	77.4%	+10
資金利益	688	231	695	232	+6	+1	900	77.2%	
うち貸出金利息	524	175	511	171	△13	△4	-	-	
役務取引等利益	100	31	107	38	+7	+6	140	76.8%	
その他業務利益・特定取引等利益	26	13	37	15	+11	+1	45	82.7%	+10
(うち国債等債券損益)	(14)	(9)	(27)	(11)	(+12)	(+1)	(30)	(90.6%)	(+10)
経費	533	171	533	172	+0	+0	700	76.2%	
一般貸倒引当金繰入額 (a)	△22	△6	△12	1	+9	+8	△20	64.7%	
業務純益	303	111	319	112	+15	+0	405	78.9%	+10
実質業務純益	281	105	306	114	+25	+8	385	79.6%	
臨時損益	10	3	△7	△9	△17	△13	△20	37.6%	
うち不良債権処理額 (b)	60	4	37	13	△23	+9	40	93.2%	
うち株式等関係損益	73	10	28	7	△44	△3	21	137.5%	
経常利益	314	114	312	102	△1	△12	385	81.1%	+10
特別損益	△3	△0	△6	△1	△3	△0	△10	67.4%	△5
税引前当期純利益	311	114	305	101	△5	△12	375	81.4%	+5
四半期純利益	202	77	206	69	+3	△8	230	89.5%	
信用コスト (a) + (b)	38	△1	24	15	△14	+17	20	121.6%	

連 結

経常利益 【連結】	351	127	349	115	△1	△11	430	81.3%	+10
四半期純利益 【連結】	226	84	242	90	+15	+6	275	88.1%	+15

* 第3四半期決算発表時に修正

◇ 平成26年度第3四半期決算概要（2）

- ◆ 資金利益は、貸出金利息の減少額(△4億円)を有価証券利息の増加額(+6億円)によりカバー。
- ◆ 第3四半期(10-12月期)の役務取引等利益は、前年同期比+6億円(+21.8%)。

トップラインの概要

	25年度		26年度		前年同期比		26年度	
	4-12月期 ①	10-12月期 ②	4-12月期 ③	10-12月期 ④	4-12月期 ③-①	10-12月期 ④-②	通期予想 ⑤	進捗率 ③÷⑤
資金利益 ①	688	231	695	232	+6	+1	900	+77.2%
うち貸出金利息	524	175	511	171	△13	△4	-	-
うち有価証券利息	193	65	216	72	+22	+6	-	-
うち預金支払利息(△)	19	6	18	5	△1	△0	-	-
役務取引等利益 ②	100	31	107	38	+7	+6	140	+76.8%
うち投信+保険	42	13	50	19	+8	+5	-	-
(投信)	27	8	34	11	+7	+3	-	-
(保険)	15	4	16	7	+1	+2	-	-
合計 (①+②)	788	263	803	271	+14	+8	1,040	+77.2%

投信・保険等の役務取引等利益の増加額が、貸出金利息の減少額を上回る。

預貸金利息差内訳

	26年度 4-12月期 (億円)					
	合計		(国内)		(国際)	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
預貸金利息差	492	△12	491	△13	1	+1
貸出金利息	511	△13	508	△14	2	+0
【要因別】 平残	-	+27	-	+26 (+2,735億円)	-	+1 (+229億円)
【要因別】 利回り	-	△41	-	△41 (△10bp)	-	△0 (△6bp)
預金支払利息(△)	18	△1	17	△1	1	△0

有価証券利息内訳

	26年度 4-12月期 (億円)					
	合計		(国内)		(国際)	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
有価証券利息	216	+22	170	+13	45	+9
【要因別】 平残	-	+10	-	△0 (△85億円)	-	+11 (+813億円)
【要因別】 利回り	-	+11	-	+13 (+7bp)	-	△2 (△9bp)

有価証券利息 増減要因

- 私募投資信託の解約益計上 +3億円
- 投資事業組合の配当増加 +2億円
- 株式・ETF等配当の増加 +26億円
- 円貨債券利息の減少 ▲8億円

- ◆ グループ連携の強化による業容拡大により、経常収益は順調に拡大。
- ◆ 資本効率の向上を目的に少数株主持分の取得※を実施。負ののれん発生益(13億円)により連結業績予想を上方修正。通期連結純利益見通しを275億円へ(+15億円)。

※常陽信用保証による取得。常陽コンピュータサービス(91.6%→100%)、常陽リース(80%→90%)

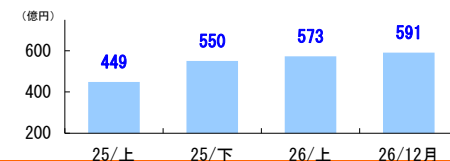
連単差の概要(4-12月期)

	連結		単体		連単差	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比
経常利益	349	△1	312	△1	37	+0
四半期純利益	242	+15	206	+3	36	+11

(億円)

◆ 常陽リース

- ・銀行本体との連携を強化し、医療・介護、太陽光発電、自動車リース案件が増加。
【リース割賦債権残高】



グループ会社の決算概要(4-12月期)

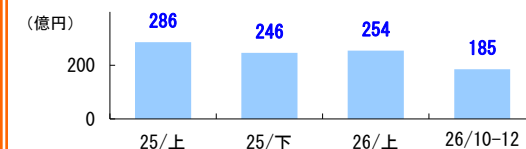
会社名	主な事業内容	経常収益		経常利益		四半期純利益	
		前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比
常陽リース	リース業務、債権買取業務	13,743	+1,074	656	△133	368	△128
常陽証券	有価証券の売買、媒介、取次、代理業務	1,264	+37	417	△28	389	△22
常陽コンピュータサービス	ソフトウェア等の開発販売業務、計算受託業務	961	△7	△77	△30	△49	△19
常陽産業研究所	コンサルティング業務、調査研究の受託業務	337	+16	5	+9	3	+7
常陽信用保証	当行貸出の住宅ローン信用保証業務	2,691	+177	1,928	+192	1,220	+174
常陽クレジット	クレジットの取扱いに関する業務	897	+43	160	+28	108	+23
常陽ビジネスサービス	当行の事務受託代行業務	664	△53	0	△1	0	△0
常陽コンピュータサービス	当行の現金自動設備の保守・管理業務	848	+2	2	+0	0	△0
常陽施設管理	当行の営業用不動産の保守管理業務	817	△67	154	△62	112	△138
合計		16,588	+1,217	3,763	+74	3,638	+1,196

(百万円)

◆ 常陽証券

- ・株式相場の上昇もあり、仕組債を中心に販売額の増加基調が拡大。

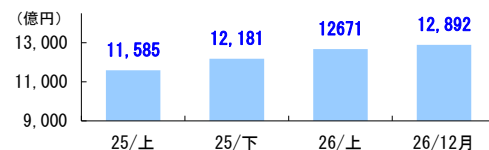
【商品販売額】



◆ 常陽信用保証

- ・住宅ローン残高増加に伴う保証額が増加し、増収増益基調が継続。

【総保証残高】



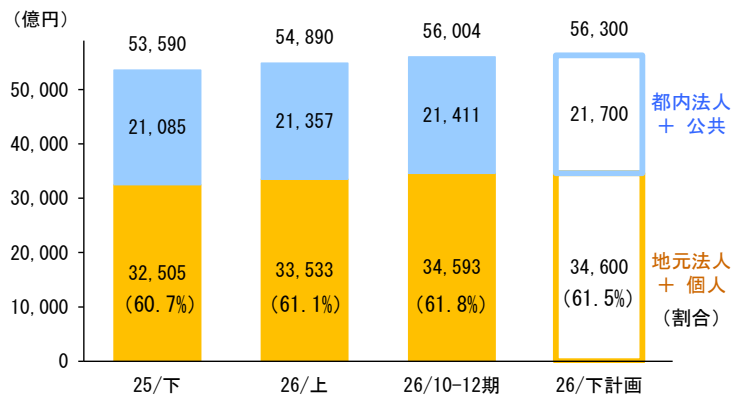
◇ 貸出金・預金残高

◆ 貸出金は、地元法人、個人を中心に大幅増加。前年同期比+2,942億円（年率+5.5%）

● 地元法人 +5,255億円（同+3.7%） ● 個人 +1,880億円（同+10.4%）

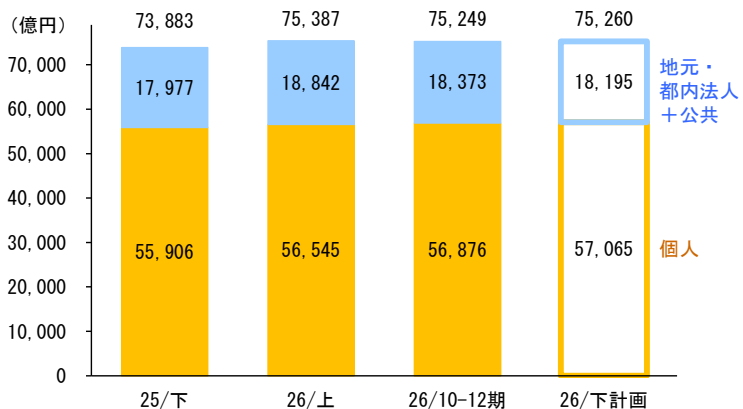
◆ 預金は、法人・個人を中心に増加基調を継続。

貸出金平残（円貨）



	25/下		26/上		26/10-12月期		前年同期比		前期比	26/下	
	10-12月期 ①		②		③		③-①	増減率	③-②	計画 ④	計画比 ③-④
法人	26,847	27,067	27,198	27,429	+582	+2.2%	+231	27,400	+29		
（地元）	(14,168)	(14,285)	(14,387)	(14,693)	(+525)	+3.7%	(+306)	(14,600)	(+93)		
（都内）	(12,679)	(12,782)	(12,811)	(12,736)	(+57)	+0.4%	(△75)	(12,800)	(△64)		
個人	18,020	18,220	19,146	19,900	+1,880	+10.4%	+754	20,000	△100		
公共	7,840	7,937	8,068	8,048	+208	+2.7%	△20	8,300	△252		
外貨	355	366	478	627	+272	+76.6%	+149	600	+27		
合計	53,062	53,590	54,890	56,004	+2,942	+5.5%	+1,114	56,300	△296		
地元法人+個人	32,188	32,505	33,533	34,593	+2,405	+7.5%	+1,060	34,600	△7		
<割合>	60.7%	60.7%	61.1%	61.8%	+1.1p	-	+0.7p	61.5%	+0.3p		

預金平残（円貨）



	25/下		26/上		26/10-12月期		前年同期比		前期比	26/下	
	10-12月期 ①		②		③		③-①	増減率	③-②	計画 ④	計画比 ③-④
法人	14,383	14,447	14,779	14,868	+485	+3.4%	+89	14,940	△72		
個人	55,643	55,906	56,545	56,876	+1,233	+2.2%	+331	57,065	△189		
公共	3,656	3,530	4,063	3,505	△151	△4.1%	△558	3,255	+250		
合計	73,683	73,883	75,387	75,249	+1,566	+2.1%	△138	75,260	△11		
（流動性比率）	(61.3%)	(61.6%)	(62.4%)	(62.7%)	+1.4p	-	+0.3p	(63%)	△0.5p		
（定期性比率）	(38.7%)	(38.4%)	(37.6%)	(37.3%)	△1.4p	-	△0.3p	(37%)	+0.5p		

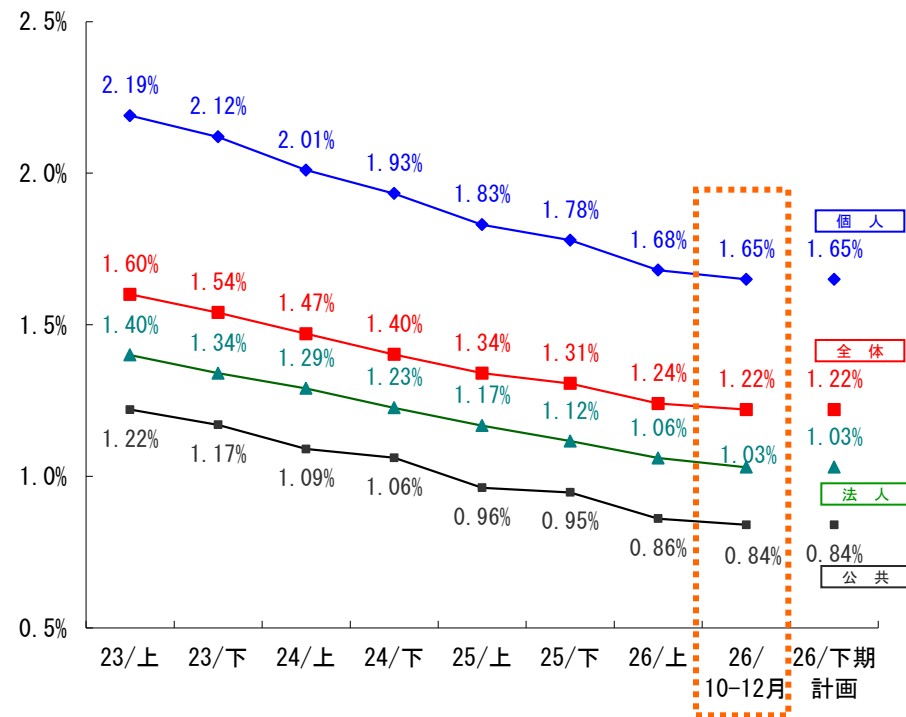
◇ 預貸金粗利鞘・貸出金利回り

- ◆ 貸出金利回りは、前年同期比 11bp 低下の 1.22%。
- ◆ 総資金利鞘は、有価証券利回りの改善を受け、前年同期と同水準の 0.24%。

預貸金粗利鞘・総資金利鞘

		24年度 ①	25年度 ②	前年度比 ②-①	25/ 4-12月期 ③	26/ 4-12月期 ④	前年 同期比 ④-③
資金運用利回り (イ)		1.27%	1.18%	△9bp	1.20%	1.16%	△4bp
貸出金利回り (ロ)		1.44%	1.32%	△12bp	1.33%	1.22%	△11bp
有価証券利回り		1.00%	0.96%	△4bp	1.00%	1.08%	8bp
資金調達原価 (ハ)		0.98%	0.96%	△2bp	0.96%	0.92%	△4bp
預金等利回り (ニ)		0.04%	0.03%	△1bp	0.03%	0.03%	0bp
預金等経費率		0.94%	0.94%	0bp	0.94%	0.92%	△2bp
預貸金粗利鞘 (ホ) - (ニ)		1.40%	1.29%	△11bp	1.30%	1.19%	△11bp
総資金利鞘 (イ) - (ハ)		0.29%	0.22%	△7bp	0.24%	0.24%	0bp

貸出金利回り (円貨)



◇ 法人貸出金

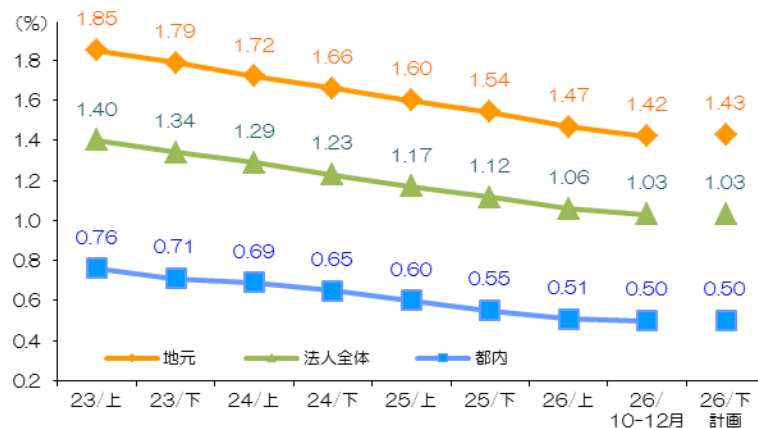
- ◆ 法人貸出金は、地元法人が順調に増加。前年同期比+525億円（年率+3.7%）。
- ◆ 成長分野向け融資は、年度目標1,000億円に対し859億円と順調に進展。

法人貸出金平残（円貨）

（億円）

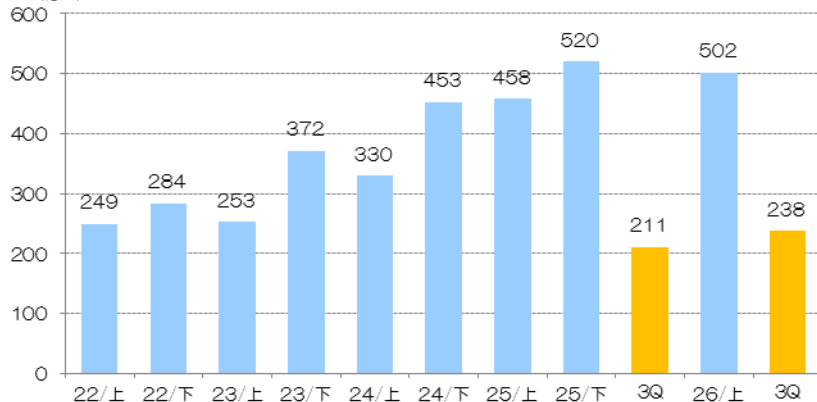
	25/下		26/上	26/ 10-12月期	前年同期比		前期比	26/下	
	10-12月期 ①	②	②	③	③-①	増減率	③-②	計画 ④	計画比 ③-④
法人貸出金	26,847	27,067	27,198	27,429	+582	+2.2%	+231	27,400	+29
地元	14,168	14,285	14,387	14,693	+525	+3.7%	+306	14,600	+93
茨城	10,208	10,274	10,275	10,505	+297	+2.9%	+230	-	-
福島・宮城	2,094	2,119	2,151	2,169	+75	+3.6%	+18	-	-
栃木	901	903	925	941	+40	+4.4%	+16	-	-
千葉・埼玉	964	989	1,036	1,078	+114	+11.8%	+42	-	-
都内	12,679	12,782	12,811	12,736	+57	+0.4%	△75	12,800	△64

貸出金利回り



設備投資向け融資実行額（地元企業）

（億円）



成長分野向け融資実行額

（億円）

	25/下		26/上	26/ 10-12月期	前年同期比		26/下	
	10-12月期 ①	②	②	③	③-①	増減率	計画 ④	計画比 ③-④
医療・介護	99	201	172	114	+15	+15.2%	200	△86
新エネルギー	54	132	167	63	+9	+16.7%	100	△37
アグリビジネス	9	14	59	34	+25	+277.8%	100	△66
ものづくり	46	61	90	81	+35	+76.1%	100	△19
補助金給付	9	65	73	6	△3	△33.3%	70	△64
合計	217	473	561	298	+81	+37.3%	570	△272

◇ 住宅関連ローン

- ◆ 住宅ローンは、消費増税の影響から全体の獲得額は減少するも、県外店は総合店舗化やローンプラザ開設により前年同期比+44億円（+38.9%）と奮闘。
- ◆ アパートローンは、着工件数の落ち込みを営業強化（大手ハウスメーカーへの業者営業強化）によりカバーし、獲得額は前年同期を上回る。

住宅関連ローン獲得額

(単位：億円)

	25/下		26/上	26/ 10-12月期 ③	前年同期比		26/下	
	10-12月期 ①	②	②		③-①	増減率	計画 ④	進捗率 ③-④
住宅ローン	500	1,067	991	451	△48	△9.6%	1,200	+37.6%
茨城	385	762	682	291	△93	△24.3%	-	-
福島・宮城	20	46	48	22	+1	+8.0%	-	-
栃木	23	49	56	29	+5	+23.2%	-	-
千葉・埼玉	70	209	204	108	+38	+54.3%	-	-
アパートローン	219	524	531	220	+1	+0.4%	500	+44.1%
茨城	117	290	293	116	△1	△0.8%	-	-
福島・宮城	42	101	102	42	+0	+0.8%	-	-
栃木	16	44	43	19	+2	+13.2%	-	-
千葉・埼玉	43	87	92	42	△0	△1.2%	-	-
合計	719	1,591	1,523	672	△47	△6.5%	1,700	+39.5%

注：+44億円 (+38.9%) の注釈は、千葉・埼玉の26/10-12月期獲得額(108)と前年同期比(+38)の差を示している。

住宅関連ローン残高

(単位：億円)

	25/12月末 ①	26/3月末	26/9月末	26/12月末 ②	前年同期比	
	①			②	②-①	増減率
住宅ローン	11,874	12,171	12,681	12,912	+1,038	+8.7%
茨城	10,146	10,291	10,561	10,664	+518	+5.1%
福島・宮城	539	549	571	582	+43	+7.9%
栃木	551	564	602	622	+71	+12.8%
千葉・埼玉	632	761	942	1,039	+407	+64.3%
アパートローン	4,576	4,788	5,155	5,281	+705	+15.4%
茨城	3,414	3,540	3,676	3,725	+311	+9.1%
福島・宮城	340	394	483	519	+179	+52.6%
栃木	455	447	509	516	+61	+13.4%
千葉・埼玉	367	407	487	521	+154	+41.9%
合計	16,450	16,960	17,836	18,193	+1,743	+10.6%

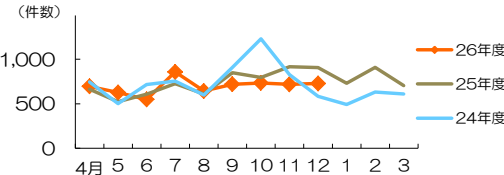
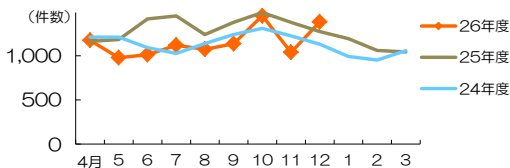
茨城県内 住宅着工状況

【持ち家・分譲】

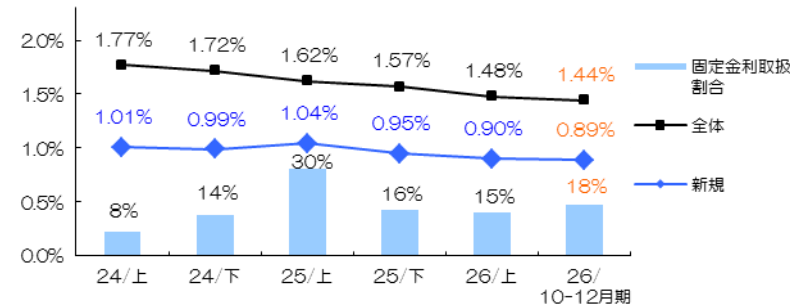
26年 4-12月期 前年同期比 △13.4%
26年10-12月期 前年同月比 △ 6.5%

【貸家】

26年 4-12月期 前年同期比 △ 4.9%
26年10-12月期 前年同期比 △16.7%



住宅ローン 利回り



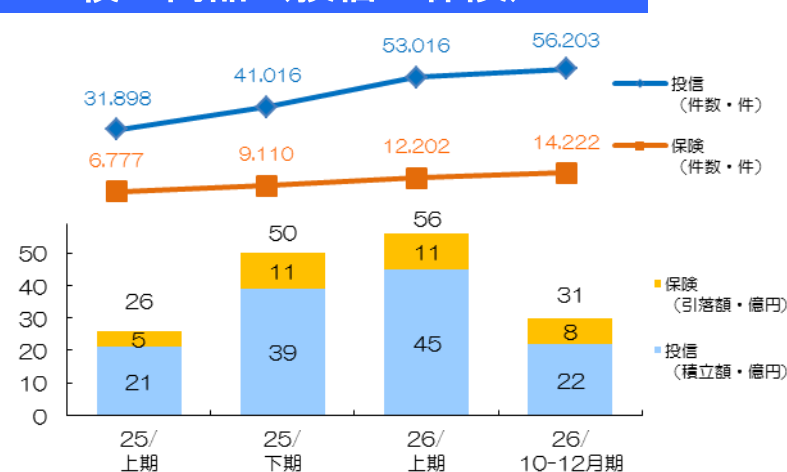
◇ 預り資産

- ◆ 預り資産販売手数料は、投信・保険とも第2四半期から第3四半期にかけて、前年同期を上回る。特に投信は、第3四半期に大幅加速。
- ◆ 預り資産販売手数料(合計)は、下期計画に対し55.2%と順調に進展。

預り資産販売額

	25/下		26/上	26/10-12月期	前年同期比		26/下	
	10-12月期			②	②-①	増減率	計画	進捗率
	①						③	②÷③
投信	482	945	1,120	651	+168	+35.0%	-	-
うち株式投信	209	486	734	389	+179	+85.5%	800	+48.6%
保険	198	401	444	223	+24	+12.4%	450	+49.6%
外貨預金	361	710	366	188	△173	△47.9%	450	+41.8%
公共債	152	325	289	72	△79	△52.2%	300	+24.2%
金融商品仲介	117	272	280	196	+79	+67.5%	300	+65.5%
合計	1,313	2,657	2,502	1,332	+19	+1.4%	-	-

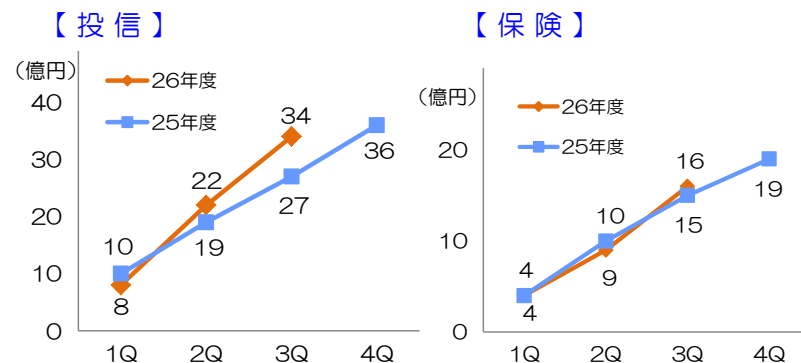
積立商品（投信＋保険）



預り資産販売手数料

	25/下		26/上	26/10-12月期	前年同期比		26/下	
	10-12月期			②	②-①	増減率	計画	進捗率
	①						③	②÷③
投信	8.1	17.3	22.8	11.9	+3.8	+47.4%	24	+49.8%
保険	4.9	9.1	9.0	7.0	+2.1	+43.4%	10	+65.4%
外貨預金	1.2	2.1	1.9	1.7	+0.5	+43.0%	2	+70.4%
公共債	0.5	0.8	1.1	0.3	△0.2	△43.3%	1	+30.0%
金融商品仲介	0.4	1.0	1.2	0.8	+0.3	+88.6%	1	+60.1%
合計	15.2	30.5	36.3	21.9	+6.6	+43.8%	39	+55.2%

手数料累計額推移（投信＋保険）

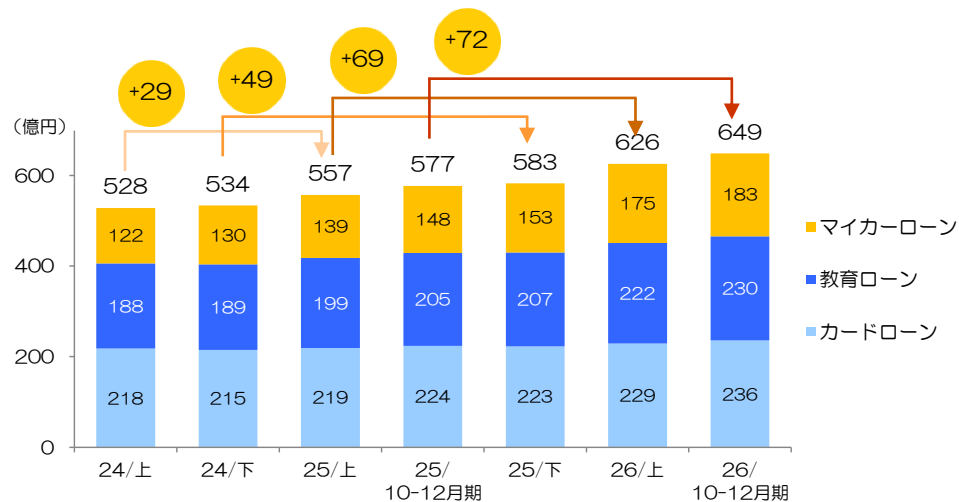


◆ 非対面取引 (Web取引) の強化や職域専用サイトの活用等により、無担保ローン平残は増加ペースが加速。

● 平残 マイカーローン：年率+23.6% 教育ローン：同+12.2% カードローン：同+5.4%

無担保ローン平残

	25/下		26/上	26/	前年同期比	
	10-12月期 ①		②	10-12月期 ②	②-①	増減率
マイカーローン	148	153	175	183	+35	(+23.6%)
教育ローン	205	207	222	230	+25	(+12.2%)
カードローン	224	223	229	236	+12	(+5.4%)



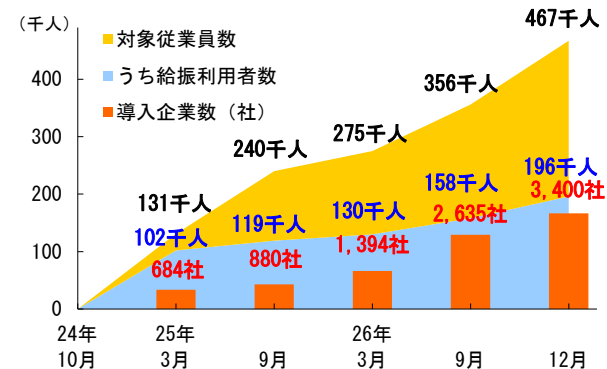
非対面取引 (Web取引)

		25/下		26/上	26/	前年同期比	
		10-12月期 ①		②	10-12月期 ③	③-①	増減率
マイカーローン	件数	1,757	4,181	3,421	1,571	△186	△10.5%
	金額	14	35	26	13	△0	△3.5%
教育ローン	件数	483	1,209	520	497	+14	+2.8%
	金額	7	21	9	8	+0	+11.8%
合計	件数	2,240	5,390	3,941	2,068	△172	△7.6%
	金額	21	57	36	22	+0	+1.8%
【参考】住宅ローン	件数	312	532	472	269	△43	△13.7%
	金額	25	43	38	22	△3	△13.6%

	職域専用サイト導入先※		前年同期比	
	25/10-12月期	26/10-12月期	増減	増減率
件数	234	345	+111	+47.4%
金額	3	5	+1	+38.0%
件数	97	193	+96	+98.9%
金額	3	6	+3	+99.6%
合計	331	538	+207	+62.5%
件数	7	11	+4	+64.8%

※職域専用サイト導入先従業員からの申込

◆ 職域専用サイト【導入企業・対象従業員数】



◇ 有価証券

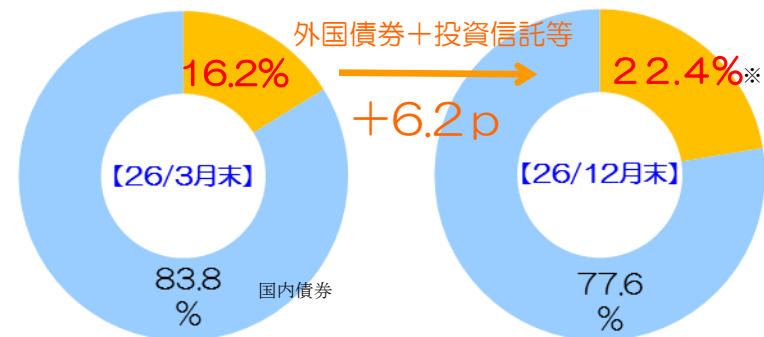
- ◆ ポートフォリオ・リバランスを進め、「外国債券・投資信託等」割合は22.4%へ。
- ◆ 現在の市況環境等を踏まえ、リバランスをさらに加速し、市場運用力を一層強化。

有価証券残高（簿価・評価損益）

	末残			前年度末比		評価損益			
	26/3月末 ①	26/9月末	26/12月末 ②	②-① (増減率)	26/3月末 ③	26/9月末	26/12月末 ④	増減 ④-③	
国内債券	20,649	19,622	18,207	△2,442 (△11.8%)	355	373	461	+106	
うち国債	13,447	12,827	12,301	△1,145 (△8.5%)	232	240	301	+68	
外国債券	2,975	3,467	3,754	+779 (+26.1%)	14	31	48	+33	
うち国債	1,170	1,491	1,640	+469 (+40.1%)	△2	5	16	+18	
うちZ-1	666	689	697	+30 (+4.6%)	△0	4	10	+10	
うち事業債	472	544	578	+106 (+22.6%)	5	5	4	△0	
投資信託等	1,286	1,606	1,896	+609 (+47.4%)	128	203	357	+228	
うちETF	654	768	993	+339 (+51.8%)	52	102	191	+138	
うち円投ファンド	90	255	275	+185 (+205.5%)	△0	13	44	+45	
株式	1,381	1,386	1,359	△22 (△1.6%)	822	1,045	1,203	+381	
合計	26,293	26,083	25,217	△1,075 (△4.0%)	1,321	1,653	2,070	+749	

ポートフォリオ・リバランスの進捗状況

● 運用商品の多様化



※ 26年度平残目標：18.1%

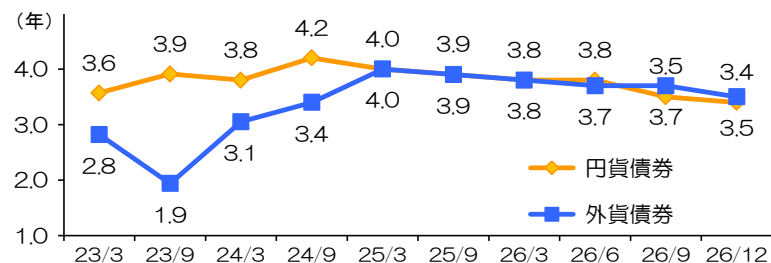
● 投融資地域の拡大（クレジットライン設定国・投融資国）

	（単位：国 / 億円相当）				
	拡大前 25/9末 ①	地域拡大 26/3末	投融資開始 26/6末	26/12末 ②	増減 ②-①
クレジットライン設定国	11	23	23	23	+12
うち投融資国	9	9	13	16	+7
（投融資額）	2,145	2,455	2,635	3,238	+1,093

● 外貨建て貸出金の増強

	（末残 / 億円）			
	26/3月末 ①	26/9月末	26/12月末 ②	増減 ②-①
外貨建て貸出金	404	570	716	+312

債券デュレーション



◇ 信用コスト

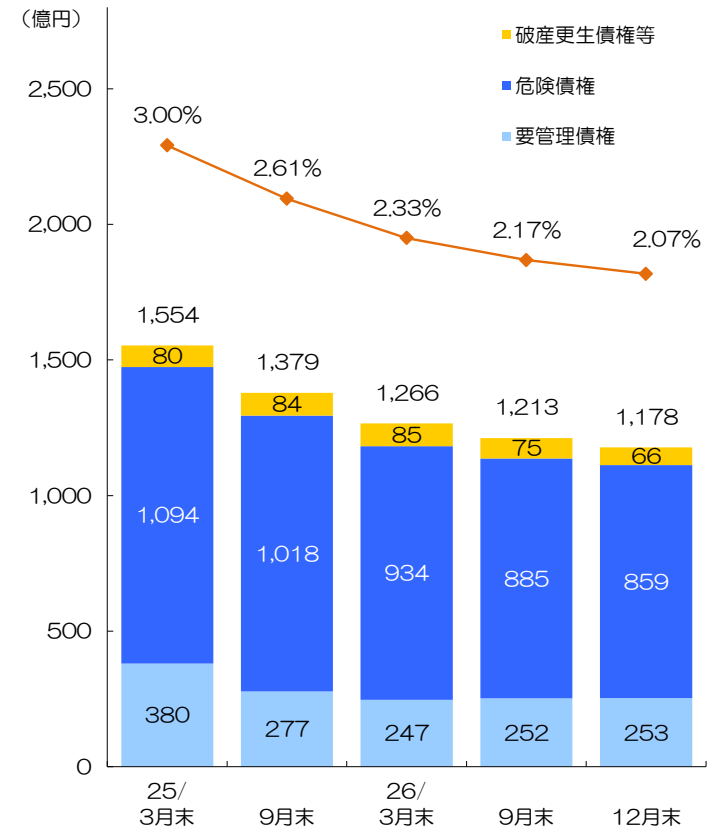
- ◆ 低水準で推移する企業倒産や取引先への経営改善支援への取組み等により、信用コストは落ち着いた動き。
- ◆ 開示債権の貸出金等残高に占める比率は、2.07%（前年度末比△26bp）に低下。

信用コスト

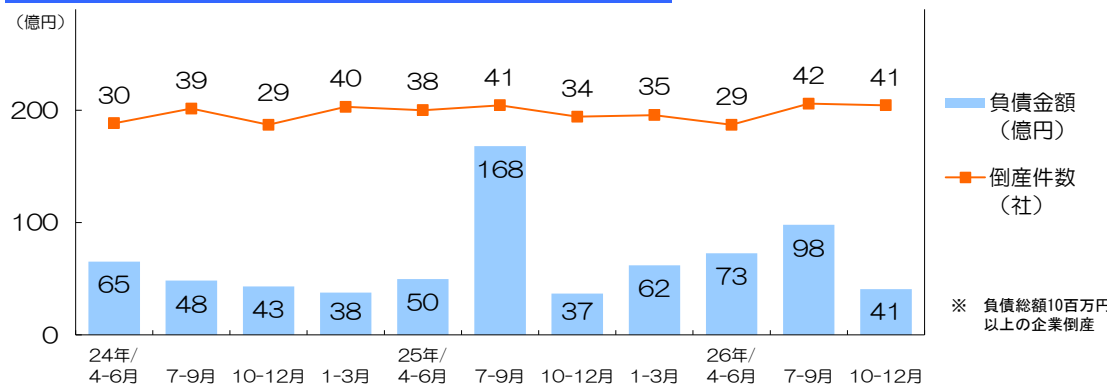
(億円)

	25/下		26/上	26/ 10-12月期 ③	前年同期比 ③-①	26年度通期		
	10-12月期 ①	②	②			26/ 4-12月期 ②+③	計画 ④	進捗率 (②+③)/④
不良債権処理額	4	28	23	13	+9	36	40	+93.2%
貸出金償却	2	12	12	7	+5	19	-	
個別貸倒引当金繰入額	4	23	19	6	+2	25	-	
バルケール売却損	0	0	0	0	△0	0	-	
その他の処理額等	1	1	3	2	+1	5	-	
償却債権取立益(△)	4	9	12	3	△0	15	-	
一般貸倒引当金	△6	△5	△14	1	+8	△13	△20	+64.7%
信用コスト	△1	23	9	15	+17	24	20	+121.7%

開示債権 (金融再生法開示ベース)



企業倒産の状況 (茨城県)

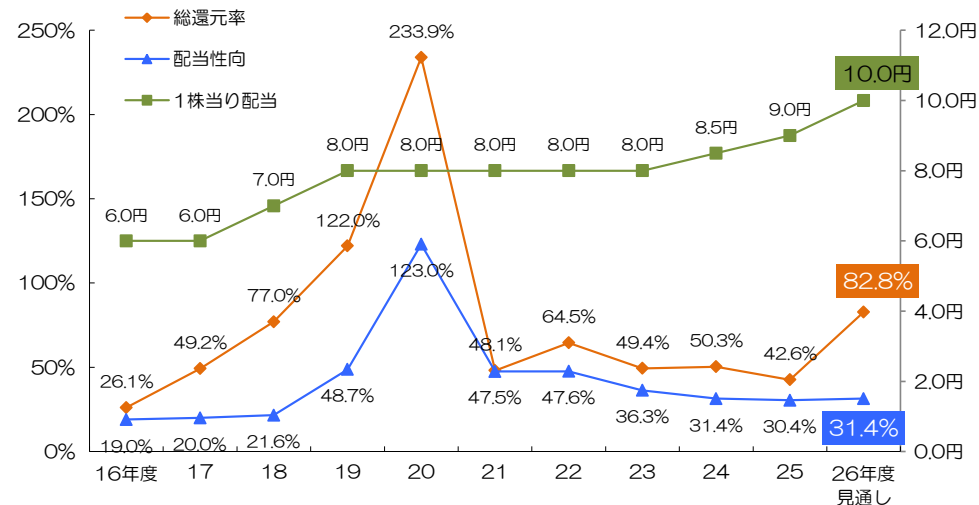


- ◆ 利益配分方針に基づいた積極的な株主還元を継続。26年度総還元率(見通し) 82.8%
- ◆ 連結自己資本比率は、12%台で安定推移。連結自己資本比率(26年12月) 12.63%

株主還元

	25年度		26年度		利益配分方針
	実績	配当性向還元率	実績・予定	配当性向還元率	
配当	1株当り9円	30.4%	1株当り10円	31.4%	30%以上目安
自己株式取得	5百万株取得 (26億円相当)	—	23百万株取得 (118億円相当)	—	—
総還元率	—	42.6%	—	82.8%	40%以上目安

【総還元率・配当性向・1株当り配当】

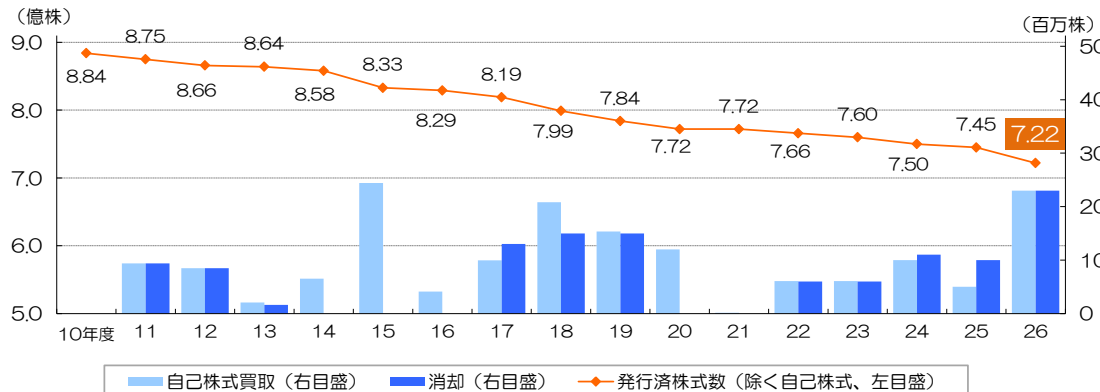


自己資本比率

	26/3月	26/9月	26/12月	中計目標 (29/3月)
連結	12.60%	12.75%	12.63%	12%程度
単体	12.19%	12.29%	12.18%	—

パーセントIII (国内基準) A-1

【自己株式取得・消却、発行済株式数】



- ◆ **【単体決算】** 国債等債券損益が計画を上回る見通しであることから、経常利益を上方修正するものの、法人税減税に伴う繰延税金資産の取崩しにより、最終純利益は計画通り。
- ◆ **【連結決算】** 少数株主持分の取得に伴う「負ののれん発生益」計上により、最終純利益は15億円上方修正し“275億円” → **連結ROE “5%台” ^**

単 体	(億円)				
	26年度 計画*1 ①	26年度 修正後計画*2 ②	修正幅 ②-①	26年度 Q3累計実績 ③	進捗率 ③/②
業務粗利益	1,075	1,085	+10	840	77.4%
資金利益	900	900	-	695	77.2%
役務取引等利益	140	140	-	107	76.8%
その他業務利益・特定取引等利益	35	45	+10	37	82.7%
(うち国債等債券損益)	(20)	(30)	(+10)	(27)	(90.6%)
経費	700	700	-	533	76.2%
業務純益	395	405	+10	319	78.9%
実質業務純益	375	385	+10	306	79.6%
経常利益	375	385	+10	312	81.1%
特別損益	△5	△10	△5	△6	67.4%
税引前当期純利益	370	375	+5	305	81.4%
当期純利益	230	230	-	206	89.5%
信用コスト	20	20	-	24	121.6%

*1 11月7日修正
*2 2月2日修正

連 結	(億円)				
	26年度 計画*1 ④	26年度 修正後計画*2 ⑤	修正幅 ⑤-④	26年度 Q3累計実績 ⑥	進捗率 ⑥/⑤
経常利益	420	430	+10	349	81.3%
当期純利益	260	275	+15	242	88.1%

*1 11月7日修正
*2 2月2日修正

未来協創 プロジェクト PLUS



- ・オレンジ色の矩形は、それぞれ「お客さま」「地域」「常陽銀行」を、赤色の矩形は、「生まれる（プラスされる）価値」を表します。
- ・4枚の矩形の組合せにより「+」を表すとともに、4枚が風車のように回転し、新しい価値を生み出していくイメージも表現しています。

＜本件に関するお問合せ先＞

株式会社 常陽銀行 経営企画部

TEL	029-300-2603
FAX	029-300-2602
E-mail	ir@joyobank.co.jp
URL	http://www.joyobank.co.jp/

【ご注意】

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより実際の数値と異なる可能性があります。